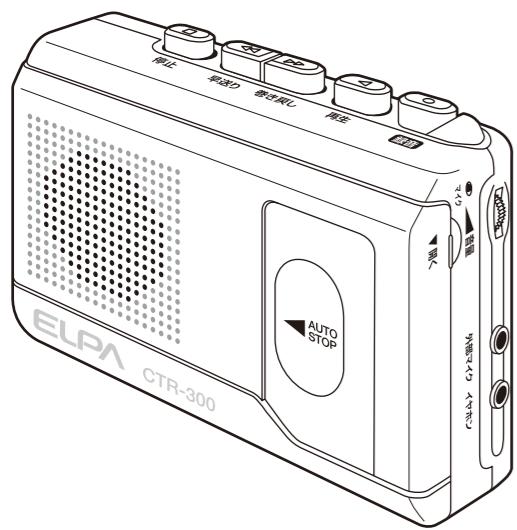


# カセットレコーダー

CTR-300



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

電気製品は正しく取り扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方をお使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。



### 警告

#### 本体について



##### 分解、改造しない

機器が故障し、やけどや火災の原因になります。



##### 幼児やペットなどに誤って触らせない

やけどや大けが、火災の原因になることがあります。



##### 本体内部に水や異物を入れない

機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

#### 電池について

##### 電池は誤った使いかたをしない

- ・火中にいれない
- ・ショートさせたり、分解、加熱しない
- ・電池は充電しない
- ・指定された種類以外の電池は使わない
- ・ $\oplus$ と $\ominus$ を逆に入れない
- ・金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない
- ・使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出しておく
- ・新旧の電池、種類の違う電池を混ぜて使わない
- ・液もれた電池は使わない
- ・乳幼児の手の届く所に置かない

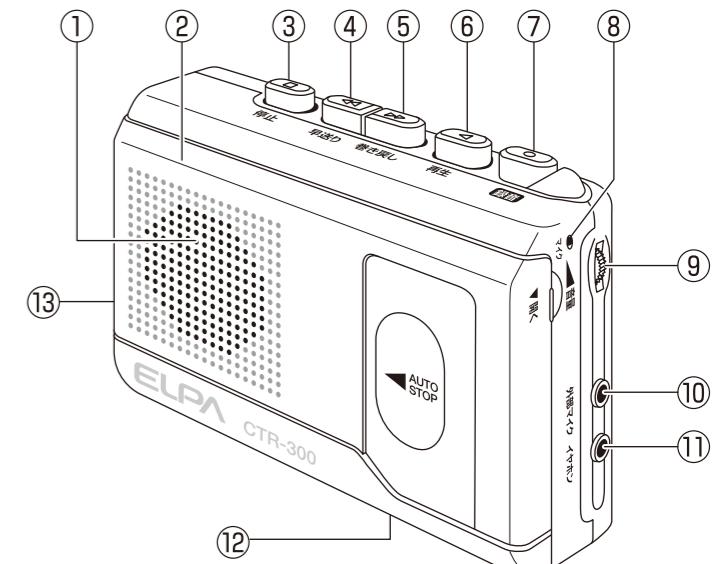
#### ACアダプター(別売)について

**ACアダプターは指定品を、交流(AC100V)で使う**  
指定外の電圧や電源で使用すると、火災や感電の原因になります。プラグは根元まで確実に差し込んでください。

#### プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまる、湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。  
長時間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

## 各部の名称



- |          |          |                     |
|----------|----------|---------------------|
| ①スピーカー   | ⑥再生ボタン   | ⑪イヤホン端子             |
| ②開閉カバー   | ⑦録音ボタン   | ⑫電池カバー              |
| ③停止ボタン   | ⑧内蔵マイク   | ⑬DC 4.5V<br>ACアダプター |
| ④早送りボタン  | ⑨音量つまみ   | ジャック                |
| ⑤巻き戻しボタン | ⑩外部マイク端子 |                     |

## 主な仕様

トラック方式：モノラル

録音方式：DCバイアス

消去方式：マグネット消去

スピーカー：直径45mm 丸型 16Ω 0.5W

マイク：内蔵マイク、外部マイク端子( $\phi$ 3.5mm)

※マイクの性能上、小さく録音される場合があります。マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが目立つようになります。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。

出力端子： $\phi$ 3.5mmステレオミニジャック

電源：DC3V 単三形乾電池×2本(別売)

DC4.5V 400mA  
(別売ACアダプター使用時  
弊社型番:ACD-045)

外形寸法(約)：幅90×高さ116×厚さ35(mm)(最大値)

質量：約163g(電池除く)

電池持続時間：単三形アルカリ乾電池使用の場合  
(JEITA) ※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

スピーカー使用時	連続再生約8時間
イヤホン使用時(目安)	連続再生約11時間

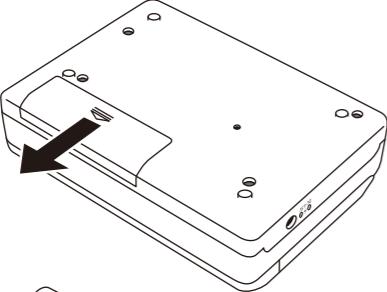
※定格インピーダンス32Ωのイヤホン使用時

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更する事がありますのでご了承ください。

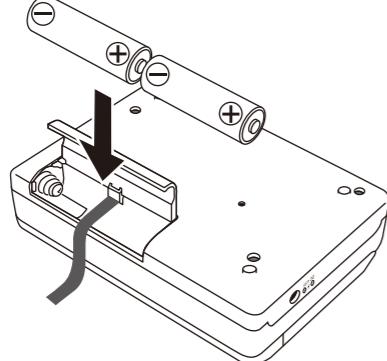
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

## 電源を準備する

①本体裏面の電池カバーを矢印の方向にはすします。



②単三形乾電池2本(別売)を本体の(+)(-)の表示に従い正しく入れます。



※電池を入れる際は、リボンを電池の下に敷いて入れてください。  
電池を取り出す際にリボンを引っ張ることで取りやすくなります。

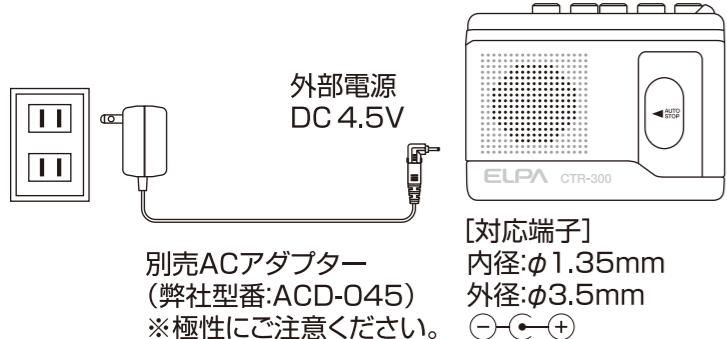
③電池カバーを元に戻します。

## ■電池交換時期の目安

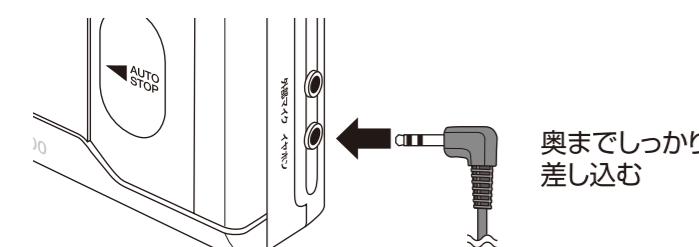
- 音がひずんだり、小さくなったり
- テープの再生速度が遅くなったり

## ■別売ACアダプターで使用する場合

本機は別売ACアダプターでも動作します。



## イヤホンの接続



イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。  
音声はモノラルです。ステレオイヤホンを接続した場合も両耳で  
モノラル音声が再生されます。

※地デジTV用片耳イヤホンはご使用になれません。

※再生中に接続するときは、音量を下げてください。

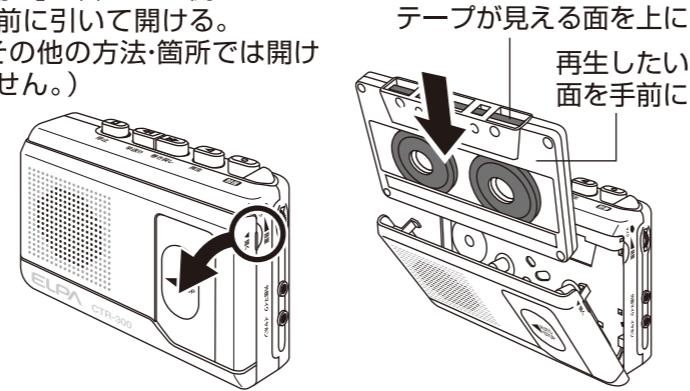
※録音時にハウリング(ピーという音)が起きたら、イヤホンを  
内蔵マイクから離すか音量を下げてください。

## 再生する

### ① カセットテープを入れる

本体の開閉カバーを手前に開け、カセットテープのたるみを取ってから、再生したい面を手前にし、テープが見える面を上にして入れます。

『開く』と書かれた側のツメを手前に引いて開ける。  
(その他の方法・箇所では開けません。)

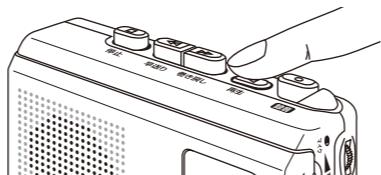


※ノーマルポジションテープをお使いください。  
※60分を超えるテープは薄く伸びやすいテープのため、こぎざみな再生、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返すと、テープが機械に巻き込まれる場合がありますのでご注意ください。

※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。  
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。

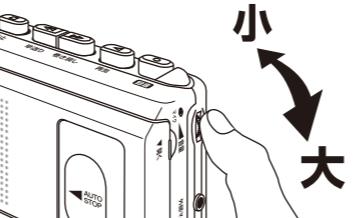
### ② 再生する

再生ボタンを押して再生します。



### ③ 音量を調整する

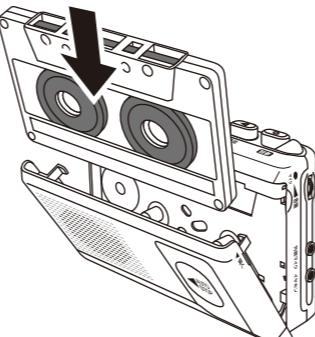
音量つまみをまわして音量を調整します。



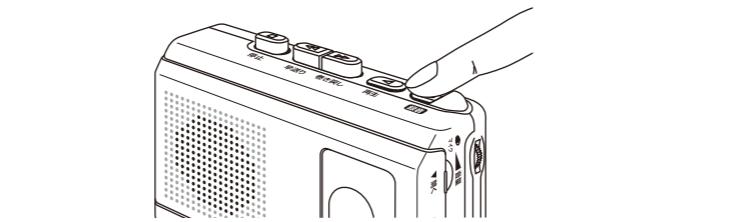
**録音する** ※外部マイクによる録音は、外部マイク端子にマイク(別売)を差し込みます。

### ① 録音するカセットテープを入れる

※テープのたるみは鉛筆等で巻き取ってください。  
たるんだまま使用すると、テープが機器に巻き込まれて故障の原因となったり、大切なテープを痛める場合があります。



### ② 録音ボタンを押して録音を開始する

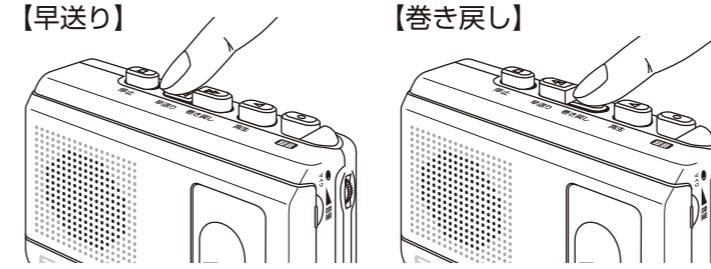


※録音ボタンを押すと再生ボタンも下がります。

### ④ 早送り・巻き戻しする

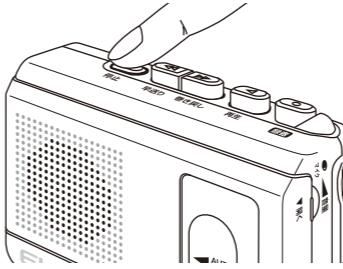
【早送り】：早送りボタンを押すと左リールにテープが巻かれます。

【巻き戻し】：巻き戻しボタンを押すと右リールにテープが巻かれます。



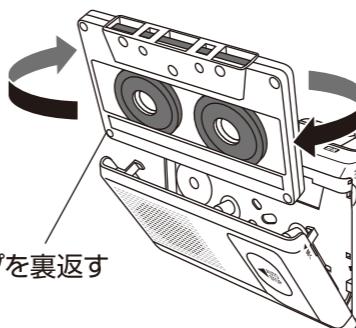
### ⑤ 停止する

停止ボタンを押すと再生が止まります。



### ⑥ 裏面を再生する

停止ボタンを押してから、開閉カバーを手前に開け、カセットテープを裏返して入れます。



※テープ操作中は、開閉カバーを開けないでください。  
※本機のスピーカーは防磁設計ではありません。  
テレビやパソコン等の近くには置かないでください。

## 故障かな?と思ったら

### 動かない

- ・電池が入っていますか？消耗していませんか？
- ・電池が正しい向きで入れられていますか？
- ・ACアダプター使用時、正しい極性の変換プラグを接続していますか？
- ・ACアダプターのプラグが奥まで差し込まれていますか？

### 録音ボタンが押せない

- ・カセットテープのつめが折れていませんか？

### 録音できない(音が小さい)

- ・マイクと音源の距離が離れたり、音源の音量が小さいと録音した音は小さくなり、ノイズが大きく録音されます。講演、お稽古ごとやカラオケなどは、うまく録音されない場合があります。

### 聞こえない/ジャリッ!と音がする

- ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか？
- ・スピーカーで聞くときに、イヤホンが接続されたままになっていませんか？
- ・音量が最小になっていませんか？

### 雑音が入る

- ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか？

## お手入れ

汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。

汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。

※ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤、台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。

[テープの音を良い音でお楽しみいただくために]

定期的に市販のクリーニングテープを使って、清掃されることをおすすめします。

※弊社ではクリーニングテープの取扱いはございません。